

これだけは知っておきたい！
歯周病とインプラントの話

やました歯科医院 小冊子

はじめに

こんにちは、院長の山下 博です。

今、この小冊子をご覧になっているあなたは、きっと歯の悩みをお持ちのことだと思います。抜けてしまった歯、入れ歯の悩みなどなかなか相談しづらい悩みを抱えていらっしゃるかもしれませんね。

ここでは、そういった悩みにおこたえする「**インプラント**」という治療法についてご説明します。

この小冊子を見てくださったあなたにも、少しでもインプラントのことを知っていただけるように、分かりやすくご説明していきたいと思います。あなたの悩みを解決するきっかけになることができれば幸いです。

第一章～知っていますか？歯周病の恐ろしさ

■ ちょっとお待ちください！ そのインプラントの前に歯周病治療。

インプラントは急いではだめです。あなたの歯がなくなったのは歯周病が原因ではありませんか？歯周病の治療をせずにインプラントだけをやっても、まただめになるかもしれません。

当院ではインプラントに先立って歯周病を徹底的に治し、残せる歯は出来るだけ残し、今ある歯は絶対失わないようにする事を患者様にお勧めしています。

その上で欠損した部位のみインプラントを入れてみてはいかがでしょうか？

インプラントの本数を増やしたいがために まだ、残せる歯まで抜いてインプラントを勧める歯科医が居るようです。これはご注意申し上げます。

まずはあなたが歯を失った原因を追究し、これ以上失わない対策を行ったうえでインプラントをはじめめる歯科医師でないと安心できません。

当院では下記の歯周病を治療するプログラムを用意しインプラントに先立って歯を失わない対策を行っています。

■気づかないうちに進行する歯周病

歯周病とは、歯ぐきなどの歯を支える土台が、歯垢に含まれている「歯周病菌(細菌)」によって破壊される病気です。**そのまま放置すれば、歯を失ってしまいます。**

歯周病は、歯肉が赤くなって腫れる“歯肉炎”から発症に気づいたりします。その後、歯磨き時やちょっと硬いものを食べても出血するようになり、口も臭い始めます。このあたりから、歯周病菌による歯槽骨の破壊が始まり、歯にぐらつきが生じていくのです。

歯を失うことは、“**生活の質そのもの**”の低下に繋がります。

例えば、おいしい食事の時間がストレスの時間になってしまう。また、歯を失い発音が悪くなると、人前でしゃべることに抵抗を感じる方もいらっしゃいます。

歯周病の怖いところは、虫歯と違って、**自覚症状がほとんどないところ**。腫れたり膿が出たりして歯周病を自覚する頃には、ほとんどの場合がすでに手遅れなのです。

日本人・成人の約8割がかかっているとみられる、歯周病。あなたのお口は大丈夫ですか？

■さらに歯周病が進行すれば、全身疾患の原因に繋がります

「歯周病で歯が抜けてしまっても、入れ歯やインプラントにすればいい」

あなたはそんな風に思っていないですか？

歯周病がさらに進行すれば、脳梗塞・心筋梗塞など、様々な全身症状に発展する場合があります。

歯周病によって引き起こされる全身疾患の例をいくつか挙げます。

・**動脈硬化**を引き起こして**脳梗塞、心筋梗塞**の原因になっています。

歯からそんな病気になるの？

そうお思いの方もいらっしゃるかもしれません。

実は、歯周病菌は歯茎の粘膜の毛細血管から進入して血液中に入ります。

進入した歯周病菌に対して白血球などの免疫細胞が集まってきて血液凝集が起こります。

血のかたまりが出来るわけです。小さな血のかたまりですが、血流に乗って脳や心臓まで達し、そこで細い血管を詰まらせてしまうと、脳梗塞、狭心症・心筋梗塞を引き起こしてしまうのです。

脳梗塞や心筋梗塞を起した部位の血管にはプラークが存在し、遺伝子を調べると歯周病菌の遺伝子が見つかるのです。

・**誤嚥性肺炎**(ごえんせいはいえん)を引き起こします

「誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)」とは、細菌が唾液や胃液と共に肺に流れ込んで生じる肺炎のこと。ちなみに、肺炎はわが国の 65 歳以上の死亡原因第 1 位です。この肺炎の大部分は、誤嚥性肺炎だと言われています。

・**糖尿病の発症に深く関連しています**

最近の研究では、血糖コントロールに影響を及ぼしていることがわかっています。

・**骨粗しょう症に関連しています**

発症に共通点があり歯槽骨の骨密度から全身の骨密度、骨粗しょう症の診断をするという研究が進められています

・メタボリックシンドロームと関わっているといわれています

・早産、低体重時出産を引き起こす原因の一つです

歯周病菌は内毒素、外毒素を出します。

歯垢すなわちプラーク中のケミカルメディエーター(PGE2、TNF- α)が血液中に入り込み全身を回り子宮の収縮を早め早産・低体重児出産が起こる可能性が高まります。

それにより障害が残る赤ちゃんが生まれる可能性が高まるといわれています。

・歯周病の人は、ガンの発生確率が増加することが最近の研究で証明されています

歯周病歴のある男性医療専門家を対象にした長期研究(※)で、歯周病患者が、がんを患う可能性が全体的に 14%高いことが判明しました。

研究では「喫煙その他のリスク要因を考慮した上でも、歯周病は肺や腎臓、すい臓、血液のがんのリスク増大と大きな関連性があった」としています。

※ロンドン・インペリアルカレッジのドミニク・ミショー博士の論文による

・その他、関連していると言われている疾患

頭痛、副鼻腔炎、顔面神経痛、肩腰の痛み、高血圧、手足のしびれ、胃腸障害、バージャー病(※)、湿疹などが起こりうるといわれています。

※バージャー病とは...手足の指の冷感やしびれ感、蒼白化に始まり、疼痛などを伴った後、ついには壊死に陥ることもある病気です。

第二章～当院の歯周病治療

全身疾患に発展することもある、歯周病。

当院では、歯周病治療を目的にした**独自の治療プログラム**をご用意しております。

このプログラムの特徴は、**高い治療効果**。歯周病の根本原因である歯周病菌を口腔内より除菌するからです。プログラムのなかには、大学病院などで行われている最先端の歯周病治療を取り入れました。**もちろん、痛みはありません**。

また、**短期間で終わることも大きなメリット**です。最短で、2回。中等度に進行した歯周炎でも、4～6回の治療回数でほとんどが終了します。

このプログラムは、開院以来 20 数年、少しずつ積み上げてきた歯周病の治療・研究の集大成です。実際、多くの患者さまが明るい笑顔を取り戻しております。

※このプログラムは、保険治療ではなく、自費治療となっております。

※糖尿病など全身疾患があったり、重度の歯周炎の場合は5～7回の通院になることがあります。

※歯周病治療プログラムでは、すべての患者様に症状に応じて適用していきます。患者様ごとに多少の内容は変わりますが、必ずすべての治療が必要です。どれひとつ省略しても完全治癒は望めません。普段のお手入れ、即ちプラークコントロールなど、患者様のご協力が必要です。

第三章～10分で分かる！インプラントとは？

歯を元の状態に戻すには、

- 入れ歯
- ブリッジ
- インプラント

の3つの治療方法があります。なかでも、私たちがお勧めするのは**インプラント**です。

インプラントは、義歯(入れ歯)やブリッジに比べ以下のようなメリットがあります。

<インプラントのメリット>

- ・きちんと手入れさえできていれば20年からそれ以上長持ちする
- ・噛む力が強く、自分の歯と同じ感覚がある
- ・見た目が美しい
- ・あごの骨が痩せにくい
- ・お手入れが簡単である
- ・隣在歯を傷つけずに補綴可能である

インプラントの最大のメリットは、“**天然歯に近い噛み心地**”。

従来、入れ歯では食べづらかったおせんべいなども、食べることができます。カケラを詰まらせる心配もないので、あの**嫌な痛み**もありません。

また、部分入れ歯やブリッジのように、他の健康な歯を削る必要もありません。普段と同じように歯を磨いておけば、**口臭に悩まされることもありません**。見た目も美しいので、**人前でしゃべる時も相手を気にしなくて済みます**。

一方、義歯やブリッジに比べ以下のようなデメリットもあります。

<インプラントのデメリット>

- ・埋め込むための手術が必要
- ・糖尿病など全身疾患があるとできない場合がある
- ・治療日数が数ヶ月かかる場合がある
- ・治療費が高額になる

とはいえ、インプラントは“限りなく天然の歯”。

インプラントで心地いい噛み心地を手に入れましょう。きっと、楽しい生活が待っています。

【インプラントに向いている方はこんな方】

- ・何度も入れ歯を作り直しても、違和感がある方
- ・入れ歯が動いてよく噛めない方
- ・入れ歯のせいで発音に不便を感じる方
- ・入れ歯に抵抗を感じる方
- ・治療のために残っている歯を削りたくない方
- ・バネが見えて入れ歯であることがわかってしまうのが嫌。
- ・年齢より若く見たい

ひとつでも思い当たる方には、ぜひインプラントをお勧めします。

第四章～インプラント治療の流れ

・初診カウンセリング

カウンセリング(30分無料)にてインプラントの説明、その他の治療法との違いなどをご説明します。あなたの希望、ライフスタイルに合わせて、治療計画、インプラントの注意点、流れをご説明。患者さま一人ひとりに合った治療法をご提案させていただきます。



・インプラント埋入にあたっての前処理

お口の中の環境作りを行います。歯周病・虫歯などがある場合、あらかじめ治療してから手術となります。また、埋入ための骨が不足している場合は、「骨を増やす」手術を行います。



・一次手術

歯ぐきを開き、顎の骨にインプラントを埋め込むための穴を作ります。

もちろん、手術には麻酔を使用しますので、痛みはほとんどありません。その後、顎の骨にインプラントを埋め込みます。最後に歯ぐきを閉じます。



・二次手術

骨とインプラントがくっつくのを待ちます。目安として、下顎なら約3ヶ月、上顎なら約6ヶ月かかります。確認後、二次手術を行います。

といっても2次手術では再度歯ぐきを開きません。当院の2次手術は低侵襲な方法のみを使用します。埋まっている位置を正確に捉えて最小の孔を開けるだけでインプラントの頭を出します。



・上部構造製作

その後、型を取って人工の歯を作ります。形や色などは患者さまに合わせて作製し、インプラントに取り付けます。二次手術から人工の歯を装着するまで約1カ月もかかりません。



・メンテナンス

ブラッシング方法など適切な指導を行います。またインプラントを長持ちさせるには、定期的な検査が必要です。

第五章～インプラント治療医の選び方

はじめてインプラントを検討される患者さまにとっては、どうやって歯科医院を選べばいいかわからないというのは当然のことだと思います。

ここでは、私が思ういい歯医者さんの条件を少し考えてみました。

・十分なカウンセリングを行っているか

インプラントを行うには、術前のカウンセリングが何よりも大切です。

「入れ歯でどんな辛さを感じていますか？」

「これまで、歯科医院で嫌な経験をしたことはありませんか？」

カウンセリングは、患者さまのニーズと身体の状態を把握して、最適な治療法と一緒にみつける大切な時間なのです。

主役はあくまでも患者さまご本人です。症状や治療方針、それに伴うリスクを正しくお伝えし、患者さまの意思を最優先した治療を行うことが大切だと考えています。

・術前に徹底した下準備を行っているか

手間はかかっても、患者さま一人ひとりに合わせた下準備を徹底している医院は、安全な医療サービスを提供しようと考えている医院だと言えます。

特に、手術を行うインプラントでは、下準備の時点で骨の状態をイメージし、リスクも含めたあらゆる可能性を、模型を使ってシミュレーションしている医院かが大切です。

そのために 口腔内模型、口腔内写真、レントゲン写真、CTデータの3次元的解析
全身疾患の有無、時にはかかりつけ内科医と緊密な情報共有により処置の可否、埋入後に骨がしっかり出来るか等の検討を行います。

第六章～当院のインプラント治療の取り組み

【強み 1: 約 4 割のインプラントの患者さまは、他院さまで難しいといわれた方です。】

ご存知のように、インプラントはあごの骨にチタン製の人工歯根を埋め込む手術です。そのため顎の骨の幅や高さが低い場合、インプラントができない場合があります。

しかし、当院では人工的に骨を増やす「**増骨手術**」が可能です。実際、多くの患者さまがこの手術によって、インプラントを埋入しております。

増骨手術には、**人工骨**を利用します。治療方法によっては、患者さまの他の部分の骨を持っていくこともあります。しかし、骨を移植するための外科手術が別途必要となるため、あまりお勧めできない方法ではありません。

ですから、当院は人工の骨を使うことで、患者さまの手術の負担を減らしております。また、手術の手間を省くことができるので、**治療時間が短くなる**、というメリットもあります。

※手術には、別途金額が必要になる場合があります。

※患者さまの骨の状態によります。

【強み 2: 木更津で約 27 年以上の続けてきた実績】

歯科医として、**6000 人以上の患者さま**を診てきました。

当院では、蓄積された経験値の中から、あなたのお口に合った治療法を提案させていただきます。気になること、ご要望などがございましたら、ぜひご相談ください。

また、医師の前では話しにくいこともあると思います。患者さまの考え、ご希望など、何でも話していただけるようなカウンセリングを心がけております。

患者さまのご要望をおききし、**本当に納得していただけるような丁寧な治療**を行います。

第七章～インプラントのよくある質問

Q.インプラントの手術時間、痛みと腫れはどうか？

A.1本埋入で30分、3本以上で1時間～1時間半くらいです。短かければいいというものでもありません。安全と確実性が大切と考えています。

痛み、腫れは簡単な症例ではほとんど痛まないようです。広範囲であったり時間がかかる症例は痛みと腫れる場合が多いようですが、処方する鎮痛剤十分しのげます。腫れも1,2日で消滅します。

Q.治療期間はどのくらいかかるのですか？

A.下顎で3～4ヶ月、上顎で5～6ヶ月が標準です。条件が非常によければ埋入当日に固定式の仮歯を入れることもできます。

Q.手術の際に入院が必要ですか？

A.不要です。ご自分で車を運転して帰宅できますので付き添いも不要です。

Q.手術後の注意は？

A.飲酒、運動、熱い風呂の入浴はできません。

処方された薬の服用を守り、できるだけ手術箇所にかが加わらないよう気をつけていただきます。

Q.費用は一括払いですか？

A.いえ、料金表に書かれてあるとおり処置に応じて、その都度お支払いしていただきます。

Q.失敗したときはどうなるの？

A.いままで、回復困難な失敗は一度もなく必ず最終的に歯が入り、何年ももっていただいております。しかし、万一トラブルがあったり失敗といわれるような事態が起きたときは、まず、最初の目標を達成できるように、何度でも無料で再治療します。それでももし、体調や体質によって合わない

とか十分な機能が得られないような場合、代替治療を無料で行います。

さらに、代替治療を望まない場合は、その原因によりますが、全額、又は消費した材料費以外の費用を返金させていただきます。

おわりに

「他院で断られた方こそ来てほしい」

当院の約 4 割のインプラントの患者さまは、他院さまで難しいといわれた方でしたが、人工的に骨を増やす「**増骨手術**」で、実際、多くの患者さまがインプラントを埋入しております。

「インプラントをしたいんだけど、『骨が少なくて難しい』といわれてしまった」

こんな方は、ぜひ私たちにご相談ください。カウンセリングのみでも結構です。もちろん、カウンセリングを受けたからといって、必ず手術受ける必要はありません。

私は、インプラント、歯周病治療を含むすべてに共通した方針ですが、いかなる場合も最小の侵襲ですむように治療方法を考えております。

また当院は、**安心・安全・体にやさしい治療法**を心がけております。

これからも安全な治療を行っていくと共に、多くの方が明るい笑顔を取り戻されることを願っています。



やました歯科医院 院長 山下 博

やました歯科医院

【住所】 〒292-0815 千葉県木更津市大久保 1-8-15

【電話番号】 0438-36-6455(代表)

【診療時間】 月・火・水・金・土 09:30～11:00／14:00～19:00

※インプラント外来・歯周病専門外来 15:30～17:30

【URL】 <http://www.yzdc.jp/>